

The secret to scooping goldfish ～金魚すくいの極意～



【班員】 粟田幹大 渡部裕誠 杉本佳紀 田邊榛眞 山田滉
【指導者】 本吉智哉先生 宇治野広大先生

研究の動機

祭りで金魚すくいをするときどうすれば多くすくえるのかと思ったから。
全国金魚すくい選手権大会があるほど興味を持つ人がたくさんいるから。

研究の目的

金魚すくいでたくさんすくう

先行研究

【佐賀県立佐賀西高等学校】

①・水の温度変化(基準20度)
・取りやすい金魚の位置
・金魚の前方からすくえば、逃げることはないか

②速度を何通りか考える
③水の揺れによる変化

結果:59匹の金魚をすくうことができた。

研究方法

①先行研究の分析

②水温の変化によるポイの破けやすさ(20℃を基準として2℃ずつ上げ下げする)

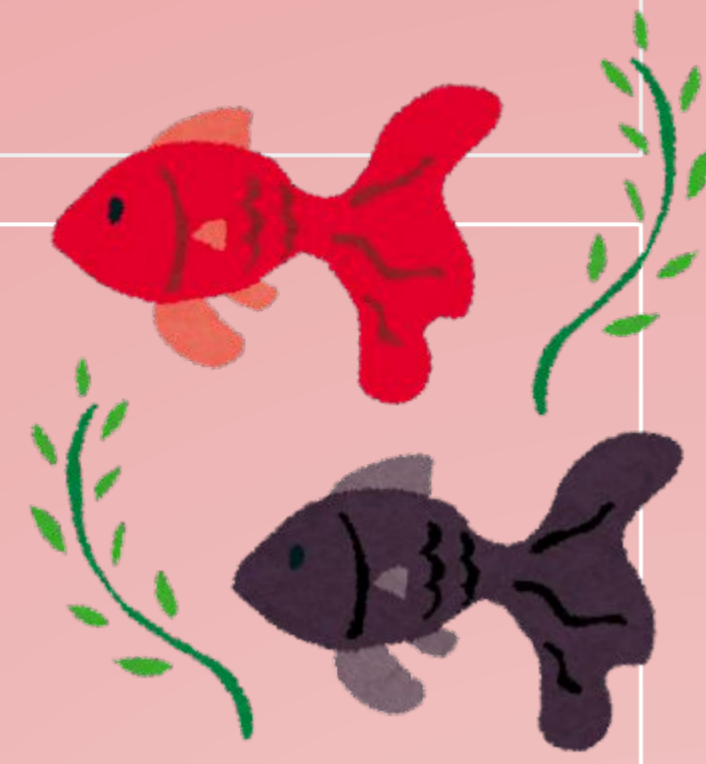
③ポイの水の抵抗(水中、空气中)

④金魚をすくう最適な速度(8m/sを基準として1m/sずつ上げ下げする)

⑤ポイのどの部分ですくうのが最適か

必要な道具

・ポイ ・金魚 ・水槽 ・水
・重り ・水温調節機 ・えさ



仮説

・水の温度が低くなるほど、ポイが破けやすくなる。

・金魚をすくう速度が8m/sのとき、金魚が最もすくいやすい。

・ポイの中心ですくうのが最もすくいやすい。

研究計画

4～5月 🌸	金魚をすくう速度の計算	
6～7月 🐸	研究,準備	
夏休み 🌞	研究	
9～10月 🍉	研究結果をまとめる	
11～12月 🎄	ポスター制作	

参考文献

【サイト名・URL】

金魚すくいの最適解
(佐賀県立佐賀西高等学校)

<https://www.rimse.or.jp/research/past/pdf/3rd/work12.pdf>